

第 66 回伊那まつり第 5 回事務局会議次第

日 時 令和 6 年 2 月 2 日（金）午後 4 時から
会 場 伊那市役所 第一委員会室

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 第 67 回伊那まつりの進捗状況について【資料 1】

(2) 第 67 回伊那まつりの実施方針（案）について【資料 2】

(3) 第 67 回伊那まつりのテーマについて【資料 3】

(4) その他

4 そ の 他

(1) 今後の日程について

・次回事務局会議について

令和 6 年 月 日（ ）午後 時から

・実行委員会について

令和 6 年 月 日（ ）午後 時から

(2) その他

5 閉 会

令和5年度 第66回伊那まつり実行委員会 専門委員会正副委員長事務局名簿

第5回会議
2月2日(金)

職 名	氏 名	所 属	出欠	備考
伊那まつり実行委員長	原 安司	荒井区		
伊那まつり事務局長	工藤 陽介	日商開発 (株)		
伊那まつり事務局次長	宮澤 伸英	(有) トモエ自動車商会		
伊那まつり事務局次長	安藤 泰行	(有) 安藤建設		
伊那まつり事務局次長 (新)	鈴木 昌幸	鈴幸治療院		
伊那まつり事務局次長 (新)	竹腰 充	(株) 竹腰工業所		

委員会名	職 名	氏 名	所 属		
総務広報	事 務 局	工藤 陽介	(兼務)		
	事 務 局	牛山 和也	観光課		
	事 務 局	小池 清隆	観光課		
市民おどり	事 務 局	山岸 洋子	伊那まつりおどり振興会		
	事 務 局		(兼務)		
	事 務 局	丸山 洋美	伊那市総合型地域スポーツクラブ		
	事 務 局	林 裕二	商工振興課		
	事 務 局	村田 和也	商工振興課		
おまつり広場	事 務 局	清水 功	株式会社BEST		
	事 務 局		(兼務)		
	事 務 局	藤澤 正洋	伊那バス株式会社		
	事 務 局	酒井 高太郎	観光課		
	事 務 局	小牧 さとみ	観光課		
交通	事 務 局	常田 祐輔	生活環境課		
	事 務 局	山口 雄樹	生活環境課		
伊那まつり 事務局		唐木 玲	観光課		
		重盛 巧	商工観光部		
		清水 俊一郎	観光課		

【☆印は前回の事務局会議から情報更新した項目です。】

令和6年2月

第67回伊那まつりについて（進捗共有）

伊那まつり事務局

実行委員会における振り返り及び市民アンケートを踏まえた進捗状況

◇今後の予定

実行委員会（2月予定）：概要（枠組み）、テーマの提案承認

各専門委員会（2月～4月）：詳細の検討

1 日時

令和6年8月3日（土） 1日開催

2 エリア

メインエリア 県道南箕輪沢渡線 坂下入舟交差点から春日公園下交差点

3 おまつり広場 ☆

セントラルパーク【浪漫横丁屋台村】（荒井商工会）

いなっせ北側広場【DORAGON 横丁】（伊那商工会議所青年部）

伊那バスターミナル【キッズゾーン】（キッズゾーン実行チーム（有志＋伊那JC））

旧伊東電機工作所【（仮称）ローメン横丁+α】（伊那ローメンズクラブ）

春日町周辺【春日町縁日】（西町ガレージ）

中溝通り【（仮称）中溝縁日】（（仮）中溝の会）＜検討中＞

MAGA ドン・キホーテ【（仮称）メガドンキ縁日】（MAGA ドン・キホーテ）＜提案予定＞

会場運営する各団体に実行委員会への参画を依頼

市民おどり連の南北両端に憩いの場（折畳みベンチを置くなど）設置を検討

4 市民おどり ☆

北端の折返しをいなっせ交差点、南端をセブンイレブン伊那西町店付近で検討

歩道の歩行者とのスペースを確保するため片側2列も検討

5 交通規制 ☆

人と車が混在した伊那市駅前ロータリーは、歩道と車道の分離を徹底することを検討。あわせて、伊那バスターミナルの裏通り（日本旅行～元田中病院）の交通規制を検討。

6 花火打上げ

規模は、第66回と同じく市民おどり終了から30分間程度とする。

候補地：春日公園三の丸、伊那スタジアム

【☆印は前回の事務局会議から情報更新した項目です。】

7 救急対応

救急車両出動の際は、傷病者の直近に停車するよう誘導する。

まつりエリア内で傷病者が発生した場合、直ちにまつり運営を中断し、救急車両の進入を優先する。

8 警備体制 ☆

第 66 回と同規模の 35 人体制の警備員が確保できる見通し

9 ポスター ☆

中学校に画用紙の必要枚数を照会している

デジタル作成のポスター図案を提出することについて中学校から問い合わせあり

10 提灯電飾 ☆

坂下区（大十呉服店）

荒井区（内山金物）

西町区（ ）＜調整中＞

11 各委員会事務局打合せからの検討事項 ☆

【小沢川伊那橋南詰～海老屋料理店の規制】

他の規制と同じ時間（予定：16：00）でいかがか。（おまつり広場準備の際も、規制がない方がいい。人出はほとんどない。）＜従来は 13:00～＞

【市民おどりの時間】

30 分前倒しして、17:00～19:00 にしたらどうか。ただし、花火は暗くなる 19:30～が望ましい。（おどり連が市民おどり終了後に縁日を楽しみたい、子どもの参加を明るいうちに一旦終えたい、という希望あり。緊急時のおどり延長の場合も、花火打上げに影響なく対応できる。）＜第 66 回は 17:30～19:30＞

【勘太郎月夜唄】

踊る連（人）がほとんどいないため、ダンシングオンザロードと伊那節、及び休憩の時間にするのはどうか。

【オープニングパレードの発表場所】

南方面に移動するのはどうか。＜第 66 回はいなっせ前交差点に集まるよう実施＞

【開会式の開始花火】

いなっせに近い場所で打ち上げたい。＜第 66 回は春日公園＞

12 その他

実行委員会を令和 6 年 2 月下旬に予定、第 67 回伊那まつり実行委員会を組織する。

おまつり広場などに参画する団体などからも委員を募る。

第 67 回伊那まつり 実施方針（案）

0 第 67 回伊那まつりのあり方について

伊那まつりは令和 2 年から 3 年間の中止を経て、令和 5 年 8 月 5 日に第 66 回伊那まつりを開催しました。市民おどり連がコロナ禍前のように集まる見込みがなく、また、今まで祭りを盛り上げてきた組織がなくなるなど、社会や地域の状況が変化して、これまでのやり方に固執せずによりまつりを再構築することが避けられない状況で、執行部である事務局会議には新たなメンバーを迎え入れ、心機一転開催にこぎ着けました。

伊那まつりを開催する意義は、それをきっかけに人が集い、共に考え、共に行動し、ひとつの事を成し遂げることにあります。その経験が、世代間をつなぎ、リーダーを育て、ひいては次世代のひとづくり及びまちづくりに生きてくると考え、第 66 回伊那まつりでは広く賛同者や参画者を増やす試みに取り組みしました。いまだ不十分だったこともありますが、伊那まつりのありたい姿が少しずつ明確になってきました。

第 67 回伊那まつりでは、第 66 回伊那まつりの実行委員会における振り返りや市民アンケートを踏まえて、課題解消及び最適化を図るまつり運営を目指します。

以上を踏まえて、第 67 回伊那まつりは、次のとおり実施します。

- 1 市民自らが実践するまつりを未来につなぎます。
- 2 「持続可能な伊那まつりのあり方」を構築する 3 年間の 2 年目として、引き続き、新たな挑戦を恐れずに試行錯誤するまつりを目指します。

1 基本的な考え方

開催日は 8 月 3 日(土)の 1 日開催とする。(翌日朝に一斉清掃を行う。)

詳細は、今後、伊那まつり実行委員会及び各専門委員会で検討する。

2 基本方針及びテーマ

基本方針

『

』

テーマ

3 組織と役割

R6 年度の第 67 回伊那まつりでは、引き続き、前例にとられることなく、市民が集

い、共に考え、共に行動して成し遂げる方法を、各専門委員会が検討する。

- (1) 組織については別表のとおりとする。
- (2) 実行委員長及び伊那まつり会長（名誉職）を置く。
- (3) 事務局会議を実行委員長、事務局長、事務局次長、各専門委員会担当、市担当で構成する。事務局長、事務局次長は、各専門委員会の副委員長を兼務し、各専門委員会内外のマネジメント及び連絡調整を行う。
- (4) 専門委員会の役割については、次のとおりとする。

① 総務・広報委員会

【役割】他の委員会に属さないこと

【方針】他の委員会に属さないことを、総合的な観点から判断実施する。

② 市民おどり委員会

【役割】市民おどりに関すること

【方針】伊那まつりの原点に立ち戻り、「市民おどり」実施を最優先する。

③ おまつり広場委員会

【役割】おまつり広場に関すること

【方針】従来の出店者に限らず、広く参画者を募る方法等を検討する。

④ 交通委員会

【役割】交通に関すること

【方針】交通規制を総務するとともに、交通規制内容を周知する。

4 財源確保について

各専門委員会は、独自の財源を確保する、また、最小の経費で最大の効果を発揮することなど、それぞれ創意工夫する。

5 市民の参画について

各専門委員会は、市民が集い、共に考え、共に行動して成し遂げる伊那まつりになるよう、それぞれ創意工夫する。また、現状と課題を把握しながら検証し、今後市民の参画を可能にするべく、各事業の省力化や外注化に注力する。

6 その他

- (1)
- (2)
- (3)

伊那まつりコンセプト案

◇A

基本方針

「市民が集い、共に考え、共に行動して成し遂げる市民祭り・・・Next Stage」(令和5年と同じ)

+次のステージ(Next Stage)

キャッチフレーズ

「まつりを通じて生まれる多様な多世代交流と時代の交差 この瞬間から未来へ」

◇B

テーマ:【想(おもい)】

キャッチフレーズ:【人・故郷・自分を思いやり、伊那市を皆で盛り上げよう】

◇C

基本コンセプト「市民に愛される=参加したいと思う気持ちを街の活気につなげ、参加しやすい環境を醸造するおまつりを目指す。」

キャッチフレーズ「いなか ～～～ 華やか伊那夏で竜の舞! ～～～」

テーマ「華」

◇D

基本コンセプト『市民が集い、共に考え、共に行動して成し遂げる市民まつり』

テーマ『結』

◇E

基本コンセプト『市民が集い、共に考え、共に行動して成し遂げる市民まつり』

テーマ『前進』

キャッチフレーズ「歩みだした歩幅で更に前へ進もう」

◇F

コンセプト「過去のわだち、今の歩みが未来へ続く道となる」

テーマ「輝」

キャッチフレーズ「市民が創る伊那の灯り」

◇G

『join us～FUN(喜び)とともに～』

◇H

「for ではなく with」

ともにまつりをおもしろがる

市長	副市長	部長	課長	補佐	係長	関係者

会議記録兼報告書

議 題	第 66 回伊那まつり 第 5 回事務局会議
日 時	令和 6 年 2 月 2 日 (木) 午後 4 時から同 5 時まで
場 所	伊那市役所 第一委員会室
出席者	<p>実行委員長 原安司 事務局長 工藤陽介 事務局次長 宮澤伸英、安藤泰行 総務広報委員会 牛山和也 (観光課) おまつり広場委員会 竹腰充、酒井高太郎 (観光課)、小牧さとみ (観光課) 市民おどり委員会 山岸洋子 (伊那まつりおどり振興会) 村田和也 (商工振興課) 交通委員会 山崎隆男 (伊那市交通安全協会)、柳澤和也 (伊那バス株式会社)、 唐澤美春 (伊那・つばめタクシー (株))、常田祐輔 (生活環境課) 市事務局 清水俊一郎 (観光課)、唐木玲 (観光課) オブザーバー 鈴木昌幸、鈴木つかさ、小池忍</p>
打合せ内容	
<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ (原実行委員長) 今回の内容は第 1 回実行委員会の骨子になる。 みなさんの想いを乗せて、テーマ等決めていただきたい。</p> <p>3 協議事項 (1) 第 67 回伊那まつりの進捗状況について【資料 1】 事務局から説明し、承認された。 市民おどりについて、折り返し地点の変更は交通規制に影響なし、列数は参加人数次第で対応可能。おどりの時間は、17:00~19:00 の案で全体の枠組みを考えていく。</p> <p>(2) 第 67 回伊那まつりの実施方針 (案) について【資料 2】 事務局から説明し、承認された。</p>	

(3) 第 67 回伊那まっりのテーマについて【資料 3】

多数決により決定。

- ・コンセプト「市民が集い共に考え共に行動して成し遂げる市民まつり NextStage」
- ・テーマ「前進」
- ・キャッチフレーズ「for から with へ ～歩みだした歩幅で～」

4 その他

実行委員会について、開催日は調整のうえ、2月下旬を予定。だれでも参加できるような呼びかけを。

5 閉会

第67回伊那まつり おまつり広場 (案)

中溝通り【((仮)中溝縁日) ↑

セントラルパーク
【浪漫横丁屋台村】

いなっせ北側広場
【DRAGON横丁】

伊那バスターミナル
【((仮称)キッズゾーン)】

春日町周辺
【((仮称)春日町縁日)】

旧株式会社伊東電機工作所
カーピカランド
【ローメン横丁他】

↓ ↓ MEGAドン・キホーテUNY伊那店【((仮称)メガドンキ縁日)



NO	氏名	所属委員会	所属団体名	勤務先
1	原 安 司	実行委員長	伊那市区長会会長	荒井区
2	工 藤 陽 介	事務局長	公募	日商開発(株)
3	宮 澤 伸 英	事務局次長	(一社)伊那青年会議所	(有)トモエ自動車商会
4	安 藤 泰 行	事務局次長	伊那商工会議所青年部	(有)安藤建設
5	吉 澤 文 男	総務広報委員会	伊那商工会議所	株式会社 BISO
6	小 椋 文 成	総務広報委員会	伊那市商工会	株式会社小椋
7	小 平 陽 介	総務広報委員会	(一社)伊那青年会議所	(有)フラワーピース南信州サンスイ
8	野 口 輝 雄	総務広報委員会	伊那市議会	
9	河 野 一 弥	総務広報委員会	伊那ケーブルテレビジョン	伊那ケーブルテレビジョン
10	城 取 和 広	総務広報委員会	イベント／まつりを考える会	
11	伊 藤 隆 博	総務広報委員会	伊那市観光協会	(一社)伊那市観光協会
12	山 岸 洋 子	市民おどり委員会	伊那まつりおどり振興会	伊那市総合型地域スポーツクラブ
13	原 静 江	市民おどり委員会	伊那まつりおどり振興会	
14	御子柴 春 樹	市民おどり委員会	伊那節振興協会	伊那節振興協会
15	畑 敏 和	市民おどり委員会	伊那市区長会会長(3月末まで)	中央区
16	中 村 雅 明	市民おどり委員会	伊那市区長会会長(4月から)	中央区
17	細 江 孝 明	市民おどり委員会	伊那市公民館運営協議会	伊那公民館
18	清 水 功	おまつり広場委員会	伊那商工会議所青年部	株式会社BEST
19	内 山 和 夫	おまつり広場委員会	荒井商工会	内山金物店
20	増 田 稔	おまつり広場委員会	ルネッサンス西町の会	マスダカメラ
21	山 崎 隆 男	交通委員会	伊那市交通安全協会	
22	佐 藤 睦 希	交通委員会	JRバス関東(株)中央道支店	JRバス関東(株)中央道支店
23	柳 澤 和 也	交通委員会	伊那バス株式会社	伊那バス株式会社
24	林 誠	交通委員会	伊那・つばめタクシー(株)	伊那・つばめタクシー(株)
25	白 川 光 朗	交通委員会	(有)白川タクシー	(有)白川タクシー
26	中 山 昭	監査委員	前年度実行委員長	
27	浦 野 博	監査委員	伊那市公民館運営協議会	西春近公民館